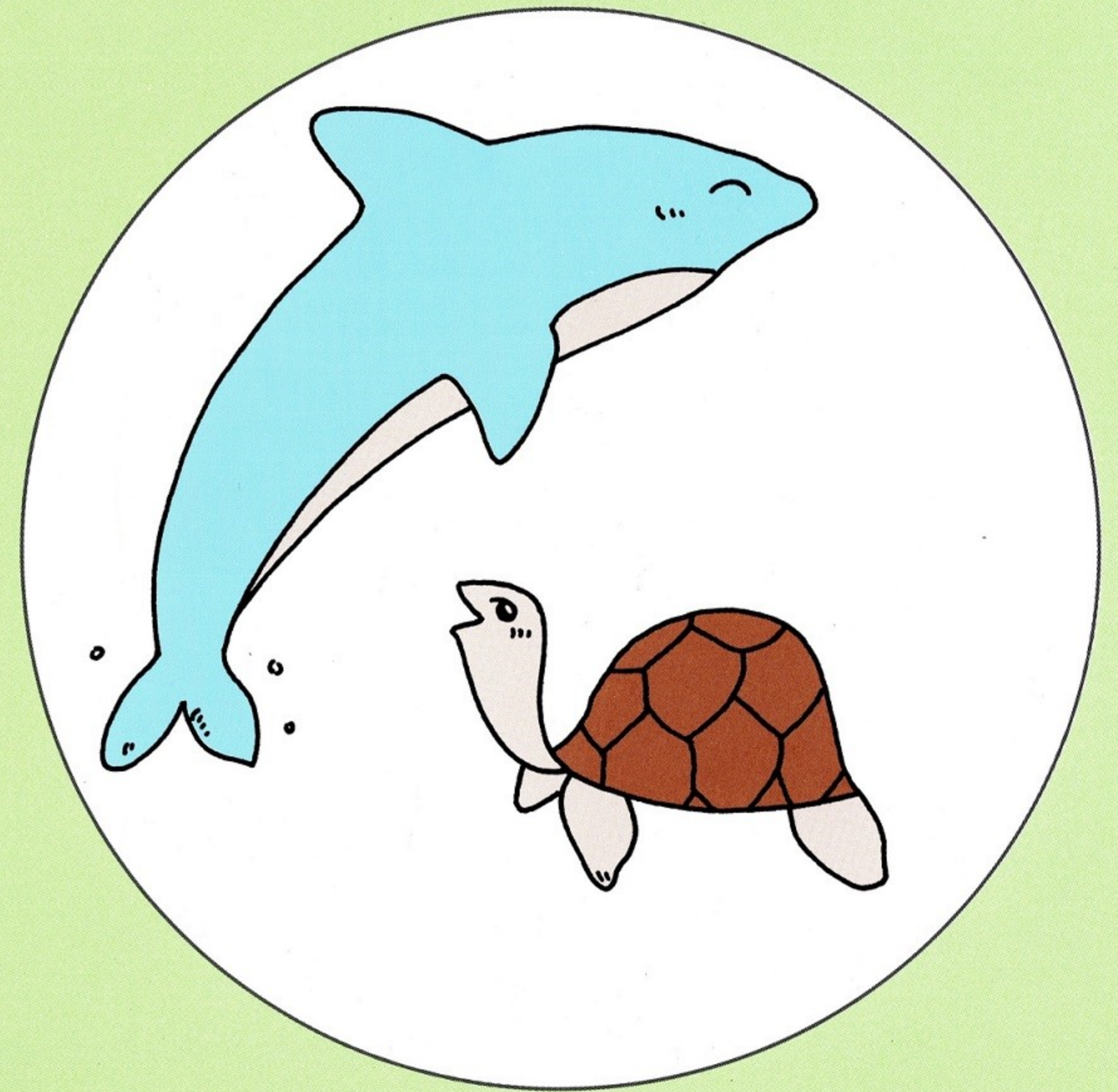


幼児のための知能開発ワーク

すくすくどんどん

11



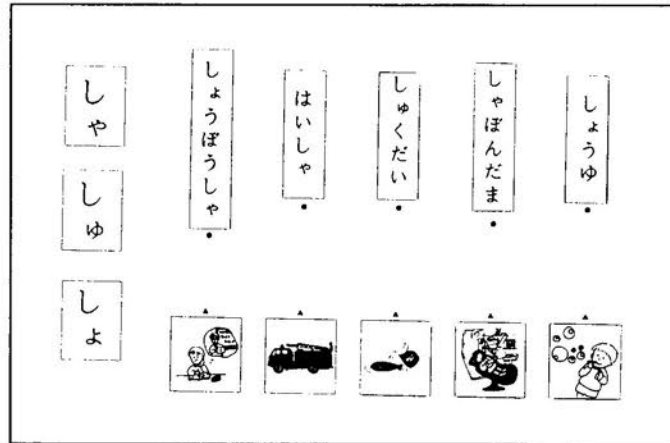
< 目次 > Aシリーズ11号

分野	学習項目	ページ	学習内容
A. 言語	拗音(しゃしゅしょ)	1	◎ 拗音の読み
	(ちゃちゅちょ)	2	促音、長音の読み
	ひらがな(あ段)	3	◎ 50音表の構成・ひらがなのなぞり書き
		4	
	カタカナ(ア行)	5	◎ カタカナ(「ア」～「ン」)の読み
	(カ行)	6	
	歌	7	「おつかいありさん」
B. 図形	書く(迷路)①	8	
	②	9	大きい方の数を選んですすむ迷路
	同図形発見 ①	10	同じものを線でむすぶ
	②	11	全体の中からお手本と同じものをたくさんさがす
	異図形発見 ①	12	全体の中からお手本と違うものをさがす
	②	13	2つの絵を比べて、違っているところをさがす
	立体 ①	14	前後から見た形
	②	15	四方から見た形
	③	16	上から見た形
C. 数・量	数を数える ①	17	絵全体の中から同じものをさがして、数をかぞえる
	②	18	(1-20)
	③	19	かくれているものや、条件にあうものの数を数える
	たし算 ①	20	答えが3以下になるたし算 (答えの絵なし)
	②	21	答えが4になるたし算 (答えの絵なし)
	③	22	答えが5になるたし算 (答えの絵なし)
	ひき算 ①	23	ひく4
	②	24	
	③	25	ひく5
	④	26	
D. 記憶	お話の記憶 ①	27	◎ ポイントとなることを理解して、
	②	28	全体を正確に記憶する
	絵の記憶(記憶)	29	
	(解答)	30	
	図形の記憶(記憶)	31	
	(解答)	32	
E. 常識	時刻	33	時刻の読み取り
	体の部分・左右	34	左右を選んで進む迷路・社会生活の中での左右
	仲間集め	35	同じ仲間を見つける
	動物の親子	36	動物の成長の順序
	動物の分類	37	住んでいる場所
F. その他	系列完成 ①	38	◎ 3～4種類の物の連続パターンで作業量をふやす
	②	39	数字の並び(1-20)
	変化	40	マジックボックス

1

言語／拗音（しゃしゅしよ）

A 1 1



【問題】

（左はしのひらがなを読んで、復唱させて下さい。）

「しゃ」「しゅ」「しよ」

1. 上の段のことはを1つずつ読んで、それにあう絵と線で結びましょう。
2. 上の段のことはで、最初に「しゃ」のつくものに、赤の○をつけて下さい。
左はしのひらがなの「しゃ」にも、赤の○をつけておきましょう。
3. 上の段のことはで、最後に「しゃ」のつくものに、だいだいの○をつけて下さい。
4. 上の段のことはで、最初に「しゅ」がつくものに、緑の○をつけて下さい。
左はしのひらがなの「しゅ」にも、緑の○をつけておきましょう。
5. 上の段のことはで、最初に「しよ」のつくものに、茶色の○をつけて下さい。
左はしのひらがなの「しよ」にも、茶色の○をつけておきましょう。

【解答】

- 1.
2. しゃぼんだま
3. しょうぼうしゃ、はいしゃ
4. しゅくだい
5. しょうぼうしゃ、しょうゆ

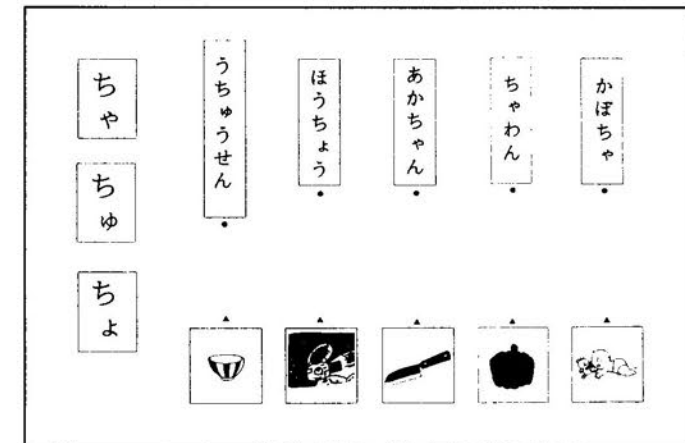
【指導のポイント】

ことはを1つずつ指で示しながら読んであげて、子どもにも復唱させて下さい。最初から無理にひらがなを読ませようとせず、読み方を耳で聞かせながら、対応する文字を目で確認させることが大切です。拗音の表記で、「しゃ」の「ゃ」は、「し」の右下（縦書きの場合）に小さく書くことを教えてあげて下さい。

2

言語／拗音（ちゃちゅちょ）

A 1 1



【問題】

（左はしのひらがなを読んで、復唱させて下さい。）

「ちゃ」「ちゅ」「ちょ」

1. 上の段のことはを1つずつ読んで、それにあう絵と線で結びましょう。
2. 上の段のことはで、「ちゃ」のつくものに、赤の○をつけて下さい。
左はしのひらがなの「ちゃ」にも、赤の○をつけておきましょう。
3. 上の段のことはで、「ちゅ」のつくものに、黄色の○をつけて下さい。
左はしのひらがなの「ちゅ」にも、黄色の○をつけておきましょう。
4. 上の段のことはで、「ちょ」がつくものに、緑の○をつけて下さい。
左はしのひらがなの「ちょ」にも、緑の○をつけておきましょう。

【解答】

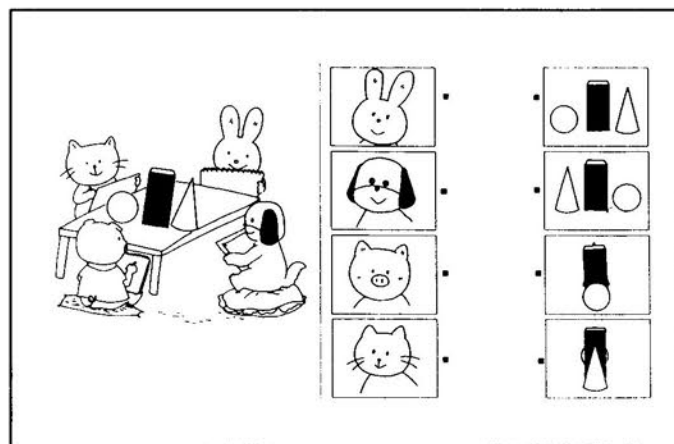
- 1.
2. かぼちゃ、ちわん、あかちゃん
3. うちゅうせん
4. ほうちゅう

【指導のポイント】

ことはを1つずつ指で示しながら読んであげて、子どもにも復唱させて下さい。最初から無理にひらがなを読ませようとせず、読み方を耳で聞かせながら、対応する文字を目で確認させることが大切です。拗音の表記で、「ちゃ」の「ゃ」は、「ち」の右下（縦書きの場合）に小さく書くことを教えてあげて下さい。

15 図形／立体②

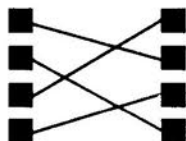
A11



【問題】

動物たちが、積み木の絵をかいています。
それぞれの動物からは、積み木はどんなふうに見えるでしょうか。
左側の動物の絵の■と、右側の積み木の絵の■を、線で結んで下さい。

【解答】



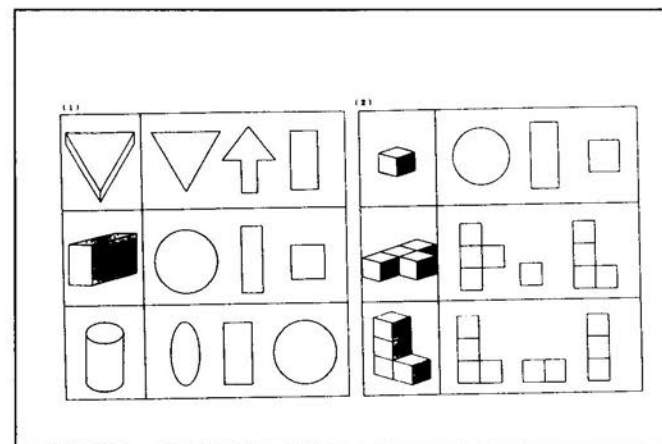
【指導のポイント】

実際に物を置いて、いろいろな位置からながめさせてみて下さい。こどもたちは、今まで気づかなかった形を発見することでしょう。

このような体験によって、子どもは客観的にものを見ることができるようになり、観察力が発達していきます。

16 図形／立体③

A11



【問題】

左はしの形を上から見ると、どんなふうに見えるでしょうか。
右から選んで、赤の○をつけて下さい。

【解答】

(左上) → 左はし

(右上) → 右はし

(左中) → まんち

(右中) → 左はし

(左下) → 右はし

(右下) → まんち

【指導のポイント】

実際に物を置いて、上からながめさせてみて下さい。こどもは、ふだん下から物を見上げて生活していることが多いので、今まで気づかなかった形を発見することでしょう。

このような体験によって、子どもは客観的にものを見ることができるようになり、観察力が発達していきます。

しゃ

しゅ

しょ

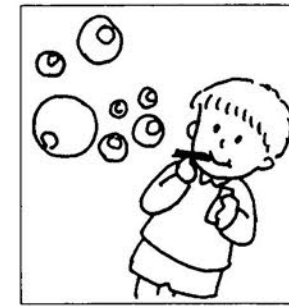
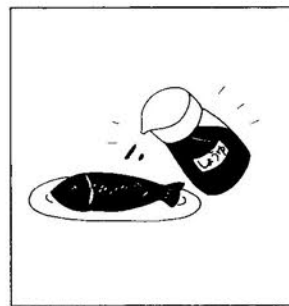
しょうぼうしゃ

はいしゃ

しゅくだい

しゃぼんだま

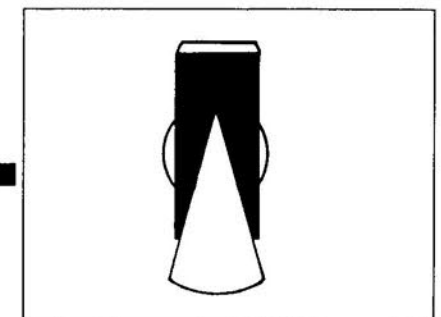
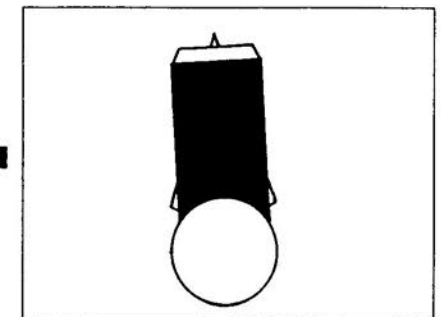
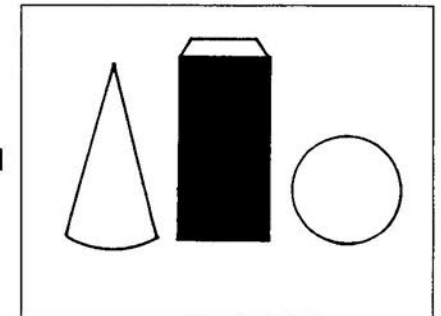
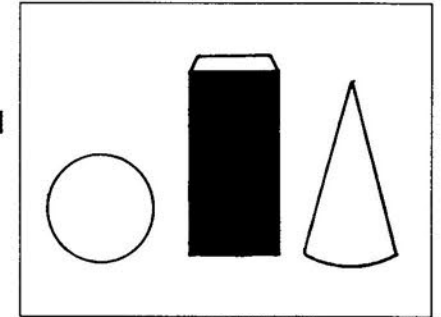
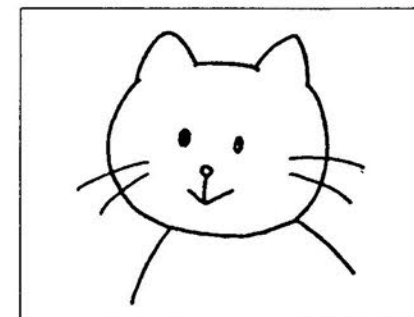
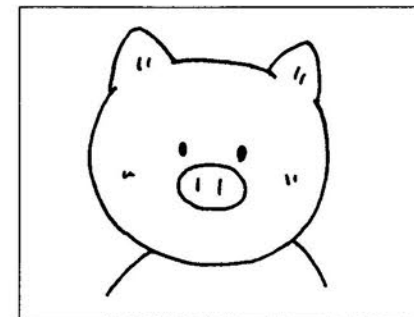
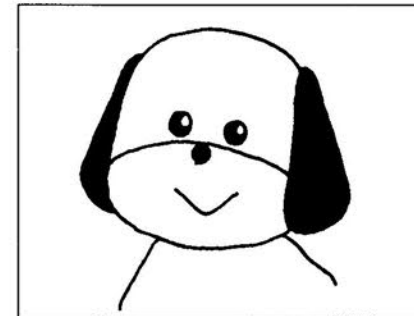
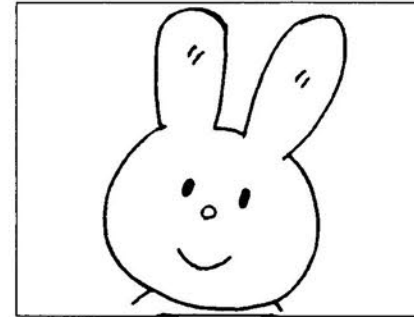
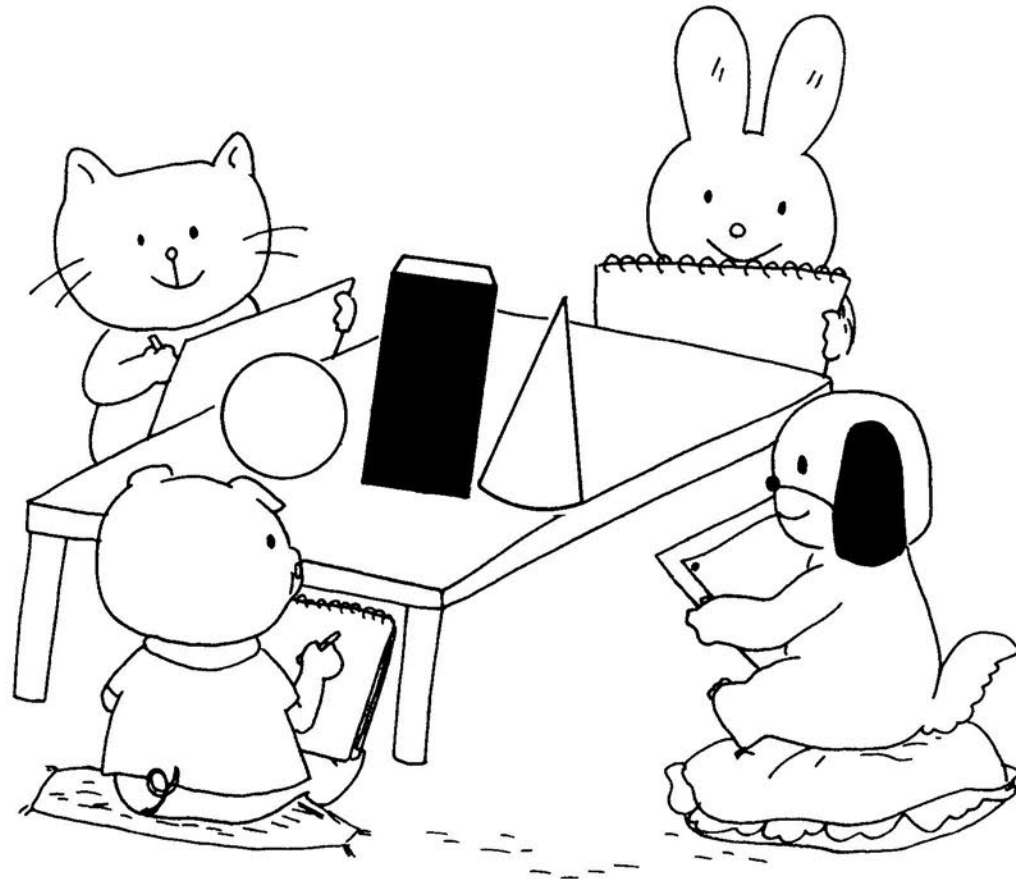
しょうゆ

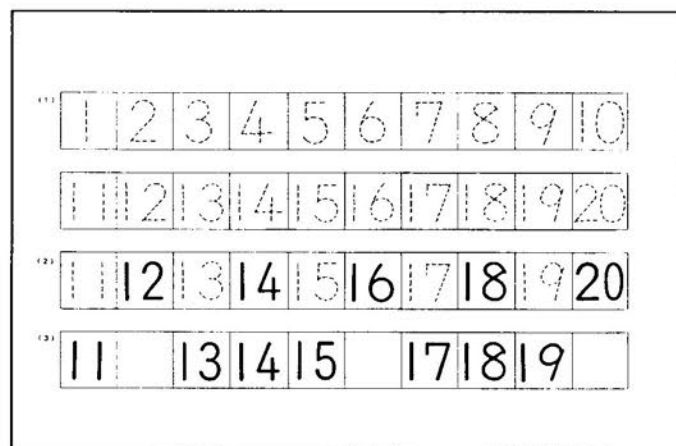


立体 ②

月 日 なまえ

A-1 1-1 5





【問題】

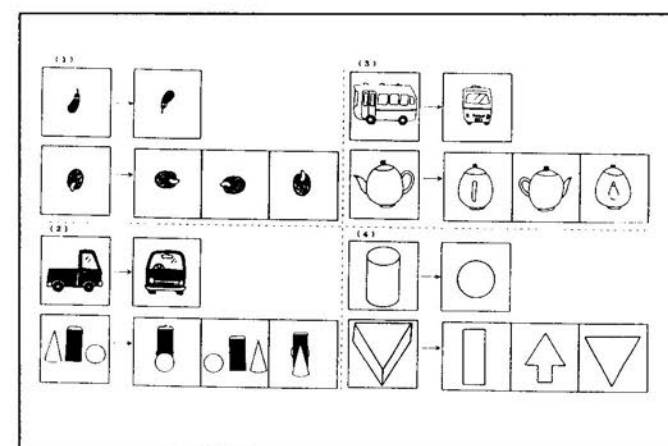
1. 2. 1から20まで、数字をなぞって書きましょう。
(書けたら、1から20まで、数えてみましょう。)
- この中で、15より大きい数字に黄色の○をつけて下さい。
- ぬけているところの数字を、なぞって書きましょう。
- ぬけているところには、どんな数字が入るでしょうか。数字を書いて下さい。
(言って下さい。)

【解答】

(省略)

【指導のポイント】

数字の並びをしっかりと理解させましょう。
ドッツカードなどでも練習して、1から20まできっちり唱えられるようにさせて下さい。
「○より大きい数」というときは、「○」は含まれないことも説明してあげて下さい。



【問題】

上の段の左の絵が、右のように変わります。
下の段の絵はどうなるでしょうか。右から選んで、茶色の○をつけて下さい。

【解答】

(1) 右はし

(3) 左はし

(2) 左はし

(4) 右はし

【指導のポイント】

変化のルールを見つけることが大切です。最初なので、しっかり説明して、問題の意味を十分理解させて下さい。

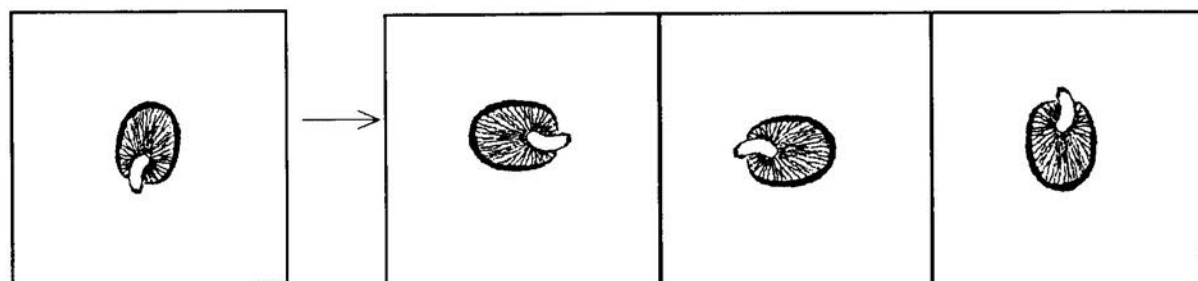
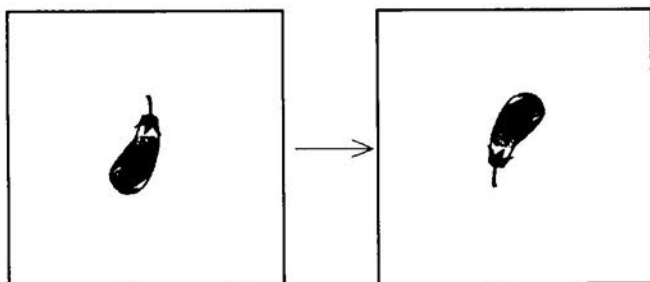
この問題では、(1)が「ものが180°回転する」変化、(2)が「前から見た形になる」変化、(3)が「後ろから見た形になる」変化、(4)が「上から見た形になる」変化です。すべて、図形分野ですでに学習した内容です。このページでは、自分で変化のルールを見つけるという、より高度な判断を必要とする問題として、とりあげています。

変 化

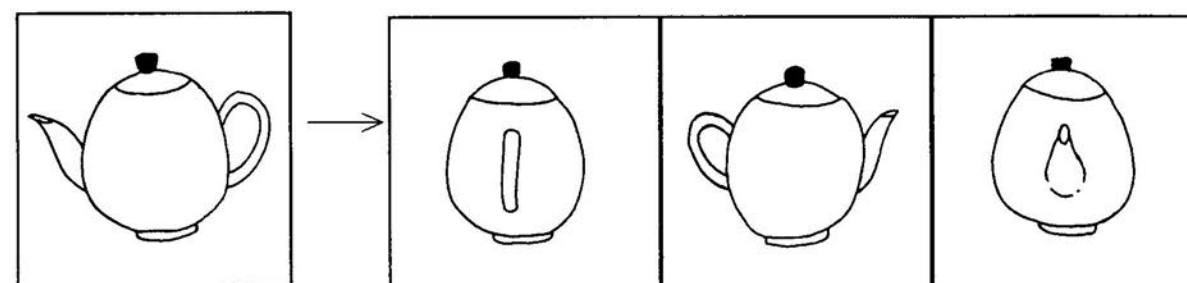
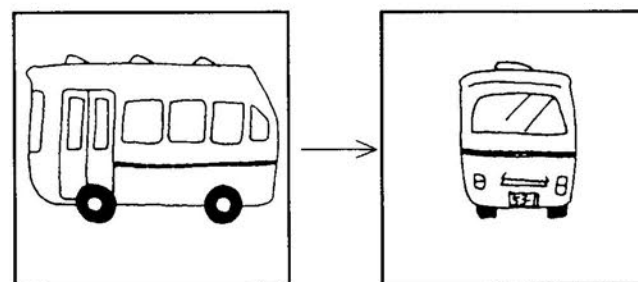
月 日 なまえ

1 1 - 4 0

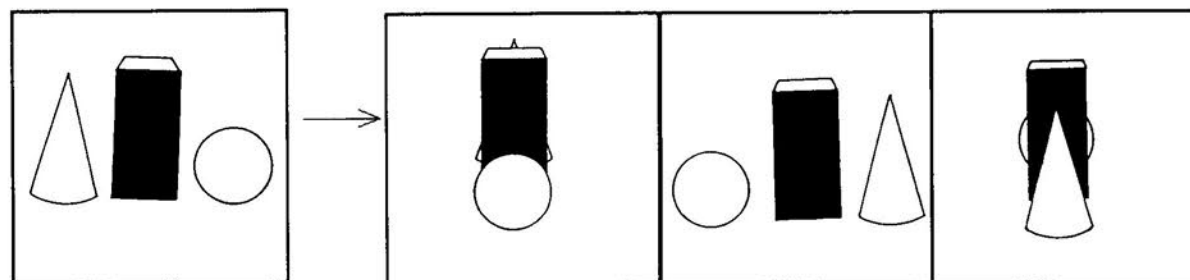
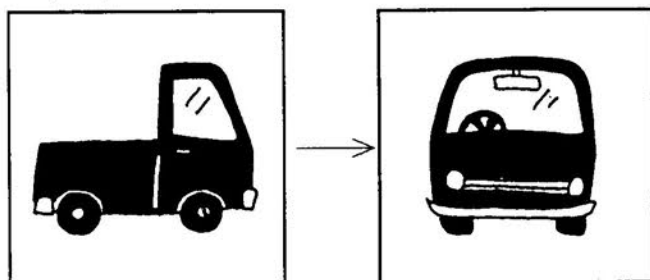
(1)



(3)



(2)



(4)

